

from the world  
世界の国から

# タンザニア連合共和国

United Republic of Tanzania



ジョン・マシュー・ムナリ氏

タンザニア投資センター  
投資促進部長

Mr. John Mathew MNALI  
Investment Promotion Manager  
Tanzania Investment Centre (TIC)

首都 ダルエスサラーム(法律上はドモ)  
面積 94.5万平方キロメートル(日本の約2.5倍)  
人口 3,946万人(2006年 世銀)  
政体 共和制  
元首 ジャカヤ・ムリシヨ・キクウェテ大統領  
言語 スワヒリ語(国語)、英語(公用語)  
通貨 タンザニア・シリング  
日本からの主な進出企業  
松下電池、JT、三菱商事、住友化学、  
鴻池組、鹿島建設ほか



## アグリビジネスと加工製品輸出を目指す

### 恵まれた資源立国

万年雪を頂いた名峰キリマンジャロを仰ぎ見、広大な国立公園や保護区に数多くの野生動物が暮らす自然の王国タンザニアは、天然資源にも恵まれた豊かな国です。アフリカ中南部に位置し、周辺の内陸国を含めた2億人規模の市場の玄関口として重要な役割を担っています。

今回は3度目の来日となりましたが、石油からバイオ燃料への転換が世界中から注目されている中、日本企業のタンザニアへの関心がこれまで以上に高まっていることを実感できました。

### 注目のバイオ燃料ジャトロファ

タンザニアでは、アブラヤシやヒマワリなどのバイオ燃料植物の他にジャトロファが大量に自生しています。パ

イオディーゼルの新たな原料として注目を集めているこの植物は、干ばつや害虫に強く、非食用油のため、石油に代わる代替燃料としてこれから益々需要が高まってくると思われ、日本の企業が商品化に向けた実験をおこなっています。

国土総面積の約半分にあたる4,400万ヘクタールという広大な土地が耕作可能ですが、現在はそのわずか25%しか利用されていません。ビクトリア湖、タンガニーカ湖などの豊富な水資源を活用し、灌漑設備を整備することで大規模な農業が実現できるのです。現在、コーヒー豆や綿花、タバコなどの換金作物が栽培され主要な輸出商品となっています。鉱物資源も同様で、金、ダイヤモンド、タンザナイトなどの貴金属が輸出されています。今後はより付加価値の高い商品の輸出を目指しており、そのための技術・資本の移転や一層のインフラ整備を期待しています。

また、観光資源に関しても、キリマンジャロ山やビクトリア湖を始め、ザンジバル島、世界遺産で知られるセルース動物保護区、野生動物に出会える国立公園など魅力に溢れたスポットが多く、交通機関やホテルなどのインフラが充



ダルエスサラーム中心街

実してくれば更なるビジネスチャンスが生まれてくることでしょう。

### 民営化移行とともに進む投資環境整備

海外からの投資を受け入れる環境の整備に関しては、国内の安定した治安はもとより、技術教育を受けた労働力の供給体制、国有企業の民営化への移行を始め、隣接各国への道路網の整備、豊富な電力の供給などインフラ面での充実も図られています。

残念なことに、これまで日本の企業はタンザニアを始めアフリカ全般を投資対象と捉えることが少なく、情報収集も十分におこなってきませんでした。

一方、同じアジアの中国や韓国などはアフリカを完全にビジネスの対象として官民一体で進出しています。日本もこの貴重なビジネスチャンスを見逃すことなく、積極的にわが国に進出して欲しいと期待します。

写真提供：TAROTAKO



ニアサ湖畔の漁師